



事業内容

九州タブチは、地面に埋められた水道管から、蛇口まで水を供給する際に使用する『給水装置』の開発・製造を行っている1970年設立の老舗メーカーです！

●学生サポーター的の魅力ポイント●

当たり前を当たり前！

九州タブチは埋設品から給水栓までの給水装置製品をトータルでラインナップし、全国シェア 20～25%を誇る日本唯一のメーカーだそうです。設計・開発・製造・販売のすべてをタブチグループで完結させており、約 3,000 品目の自社ブランドの商品が生産されています。日常生活で必要不可欠な水。蛇口をひねれば水が出るという“当たり前”を日々作り出すことに魅力を感じました。



入社9年目
堀切 瞳さん

仕事内容

●私たちの目にふれない部分の仕事を

入社9年目の堀切さんは、“蛇口をひねると水が出る”という、日々の生活に欠かせない水を安全に送り届ける給水装置製品の製造に携わっています。給水装置製品というのは認可を受けた会社しか製造・販売できないというものです。その中でも堀切さんは最終工程の組み立てを担当しているそうです。顧客の手に届く一歩手前の工程ということで、九州タブチのものづくりにおいての大役を担っています。

会社の一員として取り組んでいること

●自分たちの職場は自分たちの手でより働きやすく

九州タブチでは、自分たちの職場を自分たちでより良くするという目的で日頃から業務の改善活動を行っています。その中で、「多くの人の力を借りながら、自分たちが思い描いた通りに改善できた時や、大きな成果が出た時にやりがいを感じる」と話す堀切さん。実際に業務改善事例報告の九州大会などの大きな舞台で成果を発表し、他の企業からも高い評価を受けた時には、今までやってきたことに自信を持ってたと話します。

この会社に決めた理由

●アットホームな雰囲気にながれて

同じ高校の先輩が何人かこの会社に働いていた為、進路担当の先生から見学を勧められたそうです。見学の回数を重ねていくごとに、九州タブチへの興味を高めていったと言います。明るくいいききと挨拶や会話をされている先輩方に、雰囲気のいい会社だと印象を持ち、自分自身もいいききと働けるのではないかと感じ、入社を決意したそうです。

仕事に対する思い

●自分が利用者の立場に立って考える

「自身が生活するなかで、水が漏れていたら嫌だと感じるので、品質を大事にしながら組み立てている」と話す堀切さん。生活に欠かせない水を供給する部品を組み立てているからこそ、常に利用者の立場にたって考えることを大切にされていました。その思いで日々仕事をされているからこそ、安定的に高品質のものを提供できているのだと感じました。



鶴ヶ野 未央社長

どのようなタイプの学生を求めているか

成長意欲が高い人を求めていると話す鶴ヶ野社長。採用する学生の出身学部や学科にはほとんどこだわりはないということです。就職後にもものづくりの知識や技能を学ぶことはできるため、それよりも会社で成長したいという志のある学生であれば、どんな学部、学科出身であっても大歓迎だと話します。

今までのキャリア

元々東京の企業で約5年半働いていた鶴ヶ野社長は、地元・鹿児島県の企業である、九州タブチに“Uターン転職”したそうです。当時は就職難ということもあり、はじめは時給制の臨時社員としてスタートしたと話します。

会社を少しでも元気にするため、全社員との個別面談（タウンミーティング）の実施や読書感想文コンクールの開催といった施策をすすめてきたと言います。就職を希望する学生を積極的に取り入れ、従業員が育つ「しくみ」づくりをコツコツ行ってきたことが今につながっている、と鶴ヶ野社長は話しました。

九州タブチを一言で

目指しているのは、会社のコンセプトでもある「Pride of 九州タブチ」。社員が自分の会社を誇りに思うような会社を作りたいと話していました。工場内には「会社事は自分事」というメッセージも掲示してありました。業務改善活動やタウンミーティングなど、従業員が自分事のように積極的に動く仕組みづくりが九州タブチの魅力の1つだと思いました。

採用担当から学生へのコメント

仕事とはそもそも手段で、目的は成長やスキルアップであると思う。就職活動を通して、その会社がどういう会社なのか、どういう人が働いているかを知ったり、インターンや会社見学で実際にその会社へ行き、目で見て肌で感じたりしてほしい。そして、それを通して、自分の強みを考えたり、自分がその会社で働くことをイメージしたりすることが、自分のことを見つめ直す良い機会になると思います。就職活動をしていくなかで、不安に思ったり、焦ったりしている瞬間もあるかと思いますが、気にしないでいいと思います。むしろ自分を知れるチャンスだと思ってワクワクしてほしいです。

九州タブチ 採用担当者 上温湯(うわぬるゆ) さんからのコメント



取材後の感想



日高 佑哉さん

みなさんそれぞれが役割を全うし、試行錯誤しながら生き生きと働いていて非常に魅力的な会社でした。



福田 美月さん

従業員の皆さんや社長の会社愛が深く伝わってくる取材でした。仕事の効率化とともに従業員の仕事のしやすさも追及している、ここで働きたい！と思う会社でした！



東 麻奈実さん

従業員を第一に考えている素敵な会社でした。自社のいいところについて聞いたとき、皆さん笑顔で話されていたのが印象的です。



平田 凌さん

明るい挨拶や和気あいあいとした雰囲気がありつつ、プロフェッショナルなお仕事をされている素敵な会社でした。

